

学部 / 看護専門領域 / 看護の発展

科目コード:130046

子どもと家族の発達支援論 Promoting Child Development and Strengthening Family Environments

担当教員	千原 裕香、戸部 浩美										
実務経験											
開講年次	4年次後期	単位数	1			授業形態	講義				
必修・選択	選択	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	(3)	○	(4)	◎	(5)	(6)			
Keywords	子どもの発達、家族支援、社会的課題										
学習目的・目標	<p>目的: 子どもの成長発達や養育環境、小児医療等における社会問題や課題について、その背景や影響、対応や支援システム、看護職の役割を理解する。</p> <p>目標: 1. 現代の子どもと家族に関する課題を説明できる。 2. 現代の課題への対応策や支援システムや、支援における看護職の役割を説明できる。</p>										
授業計画・内容											
回	内容										
1	コースオリエンテーション										
2	ライフデザインセミナー										
3,4	ライフデザイン親子交流授業										
5	ライフデザイン親子交流授業の振り返り										
6	<p>グループワーク:子どもと家族を取り巻く課題について現況、子どもや家族への影響、対応策と支援システム、看護職の役割について調べる</p> <p>例)子ども虐待、養子縁組・里親、育児不安・産後うつ、医療的ケア児、不登校、子どもの貧困、子どもへのインターネット・SNSの影響、ヤングケアラーなど</p>										
7, 8	グループワーク発表										
教科書											
参考図書等											
評価指標	<p>1.レポート 70%</p> <p>2.授業やグループワーク、発表への取り組み姿勢・内容 30%</p>										
関連科目											
教員から学生へのメッセージ	<p>乳幼児の親たちと実際に交流し、自分が親になることについて、また自分のライフプランについて考えるとともに、育児不安、子どもの虐待、ヤングケアラー、マルトリートメント等、現代社会が直面する子どもと家族に関する問題について調べ、看護職の視点でその支援方法について考察します。支援者として身に着けておきたい事柄や具体的支援内容、支援システムについてもグループで調べて共有することにより、学びを深めます。</p>										